

北中物語

学びを紡ぎ
夢を叶える
北中

北中HP
QRコード

ひらさき薫る

わが校旗

かかげて進む

この誇り

TEL 048 (952) 5281

FAX 048 (952) 4261

～「何とかなる！」
が合言葉～



質問名人

校 長 広木 友和

「授業中や家で勉強して分からないことがあったらどうするの？」と、登校してきた生徒に聞いてみました。1年生のAさんは「家族に教えてもらいます」、2年生のBさんは「自分で調べたり、友達に教えてもらったりします」、3年生のCさんは「学校や塾の先生に教えてもらいます」と答えてくれました。また、Aさんには「友達に教えてもらわないの？」と質問を続けると、少し間をおいて「恥ずかしい」との返答でした。Aさん以外からも「友達に教えてもらうのは恥ずかしい」と答える生徒が少なからずいました。

教え子(Dさん)に、授業中「どうしてですか?」、「もう一度説明してください」等を連発する“質問名人”がいました。クラスの友達にも、休み時間などによく質問していました。Dさんは中2のとき、実力テストの偏差値《平均点を偏差値50とし、その差を25(最下位)～75(最上位)の範囲で表した、受験で使われる数値》が58、学年順位は290人中60番前後でした。当時から父親の母校であり、進学校の春日部高等学校に進学したいという意思が強く、1年間の努力で偏差値を67まで引き延ばした、忘れられない教え子の一人です。几帳面な性格で、学習計画を立て毎日家庭学習(自主学習)を続けていたこととは言うまでもありません。圧巻は、間違えた問題は、問題番号に×つけ、できるようになるまで繰り返し勉強していたことです。学力は、正しく紡いでいけば、誰でも伸びるのです。能力が高くても、プライドが邪魔をして分かったふりをする人は伸び悩みます。

今年度、本校の最重点を「学びを紡ぐ!」とし、そのスローガンを「一人学び、二人学び、集団学びを楽しむ!」としました。一人学びは、授業の課題を自分の頭で一生懸命考えたり、Dさんのように、計画的に家庭学習を一人で続けたりすることです。二人学びは、まず、Dさんのように“質問名人”を目指そうということです。学力に伸び悩んでいる生徒の共通点の一つに、分からないこと、出来ないことをそのままにしていることが挙げられます。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」という格言もあります。また、質問されたら教えることで、教える側の理解が深まり、定着も確かなものになります。脳研究者の池谷裕二さんは、勉強法について、「入力した内容を思い出すプロセスが大切、古代から様々な勉強法がありますが、出力による定着に勝る方法が今のところ見つかっていません。勉強したことを周囲に説明してみてください」と、その効果を力説しています。

友達と、先生と、そして家族と、今まで以上に教わったり(“質問名人”)、教えたりする二人学びを意識して、みんなで学びをよりよく紡いでいきましょう。



5月・6月当初の主な予定

日にち	曜日	学校行事等
2	月	PTA 総会 内科検診 2-456
6	金	5学テスト 集金引落 短縮5時間
9	月	専門委員会 心臓精密検査 教育実習(～6月3日)
10	火	学習会 歯科健診 1-56、2-12、あじさい
11	水	埼玉県学力・学習状況調査
12	木	短縮5時間
13	金	部活動保護者会 短縮5時間
17	火	通信陸上市内大会 尿検査一次
18	水	尿検査一次
19	木	5学テスト
20	金	中間テスト
24	火	尿検査二次
25	水	学習会 尿検査二次 内科検診 1-123
26	木	スポーツデイ直前集会
28	土	スポーツデイ 雨天時は月曜授業
30	月	振替休日
6月1日	水	歯科健診 2-3456、3-1
2	木	5学テスト 生徒総会
3	金	専門委員会 歯科健診 3-23456
4	土	第1回英語検定(1次) / 北中会場
6	月	集金引落
7～9		3年生修学旅行

<お詫びと訂正>

「」先生のお子さんの名前が「」となっておりますが「」の間違いです。また、あじさい2組の副担任「」先生の下の名前が「」となっておりますが「」の間違いですので訂正をさせていただきます。大変申し訳ございませんでした。



1学期が始まって、約3週間。良くも悪くも緊張感がなくなり、慣れ・だれの出やすい時期です。3年生代表の岩佐さんの言葉と共に、自分の4月を振り返り、紡いだ学びを5月にガッチリつなげましょう。

始業式 3 学年代表の言葉

3 年 3 組 I さん

3年生になり、最高学年となった今、私には1つの目標があります。それは、「後悔しない選択をする」ことです。昨年の私はテストの時に、見直しを忘れて点数を落としてしまい、「もっと見直せばよかった」と後悔することが多くありました。今年は進路決定という大切な選択があるので、絶対に後悔しない選択をしたいです。

新2年生のみなさん、私たちが2年生の時は、後輩の手本になれるように、学級委員会を中心に1人1人の課題の改善に取り組んでいました。さてそこで、進級して先輩となる今…皆さんはどんな先輩になりたいですか。優しい先輩、頼れる先輩…理想の姿はたくさんあると思います。そんな中、私は皆さんに「伝統をつなげる先輩」になって欲しいな、と思います。あじさい運動やほしぶどう、部活で自分たちが先輩に教わったことも全て、後輩たちに伝えられるようになって欲しいのです。1年も経たないうちに、私たち3年生は卒業してしまいます。先輩として、後輩として北中の伝統をつないで…バトンタッチできるように、自分に今できることを考えて、行動していきましょう。

新3年生の皆さん、いよいよ中学校生活最後の年になりました。この1年で私たちはそれぞれの進路を決めて実現するために行動していきます。3年生の学年目標は「克己復礼～常に行動し、夢を実現する学年～です。克己は、自分に打ち勝つ、過去最高の自分を目指す。受験勉強など大変なことから逃げたいという気持ちに打ち勝つことが大切になります。復礼は、礼儀を大切にすること。相手への感謝を忘れないことです。これからの進路決定をする上で、家族や先生方、様々な人の力を借りることになります。普段から感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。そして、残りの学校生活を充実したものにしていきましょう。

私たちは、1人1人が違う人間です。完璧な人なんていません。だからこそ協力することが大切なのです。1人の力では達成できないことでも、誰かの力を借りることで達成できることも多くあります。そのことを理解して、互いに助け合いながら最高のクラス・学年を目指し、誇りある北中生として生活していきましょう。

和泉橋開通式

4月26日（火）本校の前の月の郷公園で和泉橋の開通セレモニーが行われました。みんなが心待ちにしていた和泉橋の完成。吹奏楽部の見事な演奏で花を添えてくれました。



2年生校外学習

4月28日（木）2学年が校外学習として東武動物公園に行ってきました。

「絆を深める校外学習～広がる笑顔と繋がる心」のスローガンのもと、思いっきり楽しんだ2年生です。たっぷりの日差しを受け、ほんのり日焼けして帰ってきた笑顔は、たった1日なのに逞しさを感じたほどです。



第61回入学式 & 1学期始業式

4月8日（金）第61回入学式が挙行されました。225名の新入生を迎えた本校は生徒総数653名。これは三郷市内で生徒数が一番多い中学校を表します。初々しい制服に袖を通した新入生の姿からは「希望」と「ちょっとの不安」が感じられます。でも大丈夫です。「何とかなる」を合言葉に中学校生活を思いっきり過ごしましょう。

そして、午後からは1学期の始業式が校庭で行われました。校長先生の話だけでなく、代表生徒の話を顔を上げ、真っ直ぐ前を向いて真剣に聞く2・3年生の姿からは頼もしさを覚えました。こうやって北中の伝統が繋がっていくのだと強く思えた瞬間でもありました。これからも「学びを紡ぎ 夢を叶える 北中学校」を支え、引っ張ってください。



避難訓練

4月13日（水）避難訓練が行われました。今回は校庭に避難した後に、学年を越えて「地区ごと」に下校をしました。

もし、三郷（関東）に大きな地震が来た場合、みんなの力が地域には必要になりますからね。



学校運営協議会

4月27日（水）校長室にて学校運営協議会が行われました。三郷市教育委員会から5名の委員さんに委嘱書が手交され、1年間学校のパートナーとしてお力添えをいただくこととなりました。宜しくお願いいたします。

